



長野県下高井郡野沢温泉村の野沢温泉をご紹介します。スキーのメッカとして知られていますが、温泉としても由緒正しく、情緒にあふれた温泉街です。温泉街には13の外湯があり、湯めぐりが楽しめます。



原宿湯(かわらゆ)

向かいにコンビニ、便利！



大湯(おおゆ)といわゆる外湯の裏分

外湯とは村の共同浴場です。旅館のお風呂は内湯と言われています。外湯は無料ですが、宿泊しないで入浴する場合は裏銭箱に感謝の気持ちを入れます。



大湯(おおゆ)といわゆる外湯の裏分

あくまでも地元の人の浴場なので、覗いだりしてはいけません。お湯が熱くても水でうめないほうがいいかもしれません。初心者M系の私はいつも熱いお湯に我慢して入っていたので、今ではたけし軍団も驚く熱湯好きです。



湯船をまたぐにつくれるハコ湯がところどころにあります！！(たぶん地元の人限定)



松葉の湯(まつばのゆ)



麻生湯(あさがまのゆ)



内部はこんな感じ 脱衣と浴室のしきりはないケースが多い。始めは戸惑うかも。

つまり、お湯はかなり熱いです。外湯によって温度が多少違うので好みの外湯を見つけるのもいいかと思います。泉質は、いわゆるがなの最高のお湯です。単純硫黄泉で、外湯によって透明だったり、ちょっと白濁していたり、湯の花が舞っていたりいなかったりと微妙に違うので、これも好みを探すと楽しいと思います。



新田の湯(しんでんのゆ)

温泉街からはずれているので地元の人少し多い湯が広いので、泳ぐ目的にはよい

上寺湯(かみてらゆ)



きつねの湯(きつねのゆ)

お湯があふれ出て放打っています

このページで紹介したのは13分の8の外湯です。他の外湯もぜひ散策してみてください。また、2011年に14番目の外湯「ふるさとの湯」ができました。ここは料金500円ですが、一般的なSPA形式なので、スキー帰りにザッと入ってパッと洗って、という方には向いていると思います。



ごじんまりしたかわいい湯

2015年3月に最寄の飯山駅に新しい新幹線が止まります！！



あさがまの湯の浴槽 あついです！

美湯場 野沢系や野沢系などを洗ったり茹でたりする施設



公益社団法人 静岡県建築士会

定価1部260円 送料1部100円
会員の方には購読料として会費の中に含まれています。